

「協定型インターンシップ科目」登録願

日本語科目登録用 For internships held in Japanese

※英語で実習を行う企業/組織に応募する場合は、英語の科目登録願を提出してください。
※Those who will apply for internships held in English should submit the English version of this form.

登録を希望するインターンシップにを入れてください。

1 セメスターで科目登録できるのは、「インターンシップ」で1つ、「ビジネスインターンシップ」で1つに限ります。登録する科目は「登録願」提出後、変更できません。

科目名	登録する場合 <input checked="" type="checkbox"/>	留意事項
インターンシップ(J)		※40 時間以上 130 時間未満: 2 単位 ※130 時間以上: 4 単位
ビジネスインターンシップ(J) <APM 生のみ>		※80 時間以上 160 時間未満: 2 単位 ※160 時間以上: 4 単位

1. チェックリスト *チェック欄がすべて埋まった場合のみ、科目登録できます。

- 『インターンシップハンドブック』を確認し、協定型インターンシップの「応募条件」を満たしている。
 - 希望するインターンシップは日本語で行われる。
 - 申請時に学部 2 セメスター以上であり、最終セメスターではない。
 - 実習実施および科目登録セメスターに APU に通常在籍している(休学ではない)。
 - 【ビジネスインターンシップに登録する場合のみ】
 - ・ 国際経営学部(APM)の学生である。
<2017 年度カリキュラムの場合>APM 必修の 12 科目のうち 6 科目を修得済である。
その 6 科目のうち、「基礎数学」または「上級数学」を修得済である。
 - ・ <2011 年カリキュラムの場合>数学科目のいずれか一つ、および APM コア科目の 5 科目を修得済である(会計学 I、会計学 II、金融論、マーケティング入門、組織行動論)。
 - 『インターンシップハンドブック』を熟読し、かつキャリア・オフィスの HP(協定型インターンシップのページ)にアップされている動画を確認し、「科目登録の条件」を理解した。
 - ビジネスマナー講座、事前授業、事後授業、以上のすべてに出席する。
 - ・ ビジネスマナー講座:インターンシップ(日本語/英語)、ビジネスインターンシップ(日本語/英語)、すべて共通日程で実施されます。詳細はキャリア・オフィスから対象者にメールで連絡を行います。
 - ・ 事前授業、事後授業:インターンシップ(日本語/英語)、ビジネスインターンシップ(日本語/英語)、それぞれ異なった日時で実施されます。詳細はアカデミック・オフィスから対象者にメールで連絡を行います。
- * ビジネスマナー講座、事前・事後授業日程: [キャリア・オフィス>協定型インターンシップ HP](#) も参照
- 「科目登録願」提出後に、科目登録を辞退できないことを理解している。

2. インターンシップ情報

科目名	インターンシップ(J)						
企業/組織名称							
期間 *暫定	年	月	日	~	年	月	日

科目名	ビジネスインターンシップ(J)						
企業/組織名称							
期間 *暫定	年	月	日	~	年	月	日

3. インターンシップ科目登録申請にあたっての誓約書

下記誓約書を読み、署名してください。

誓約書

インターンシップハンドブックにある「科目登録の条件」を理解し、所定の言語開講の正課科目「インターンシップ」または「ビジネスインターンシップ」のビジネスマナー講座、事前授業、事後授業のすべてに参加します。研修参加中は担当教員、アカデミック・オフィス職員の指示に従い、有益な研修となるよう努力します。

(西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日 学籍番号: _____
署名: _____

提出:協定型インターンシップ・エントリーシート、申込書とともに提出してください。